

高速道やトンネル工事

東日本高速道路（ネクスコ東日本）東北支社福島管理事務所とネクスコ・メンテナンス東北福島事業所、福島市の寿建設は、高速道路の維持補修やトンネル工事の写真を使った2020年の卓上カレンダーをそれぞれ作製した。

いずれのカレンダーも、国内外で活躍する写真家山崎エリナさんが撮影した写真を使用。ネクスコのカレンダーでは高速道路の維持補修に取り組む作業員の姿、寿建設のカレンダーではトンネルができるまでの現場に焦点を当てている。

昨年初めて作製した際に関

作業員の姿 カレンダーに

係者から好評だったため、今年は昨年より100部増刷し、各500部作製した。いずれも非売品で関係者らに配布する。

ネクスコ・メンテナンス東北福島事業所の菊池淳一所長とネクスコ東日本東北支社福島管理事務所の武藤功総務担当課長、寿建設の森崎英五朗社長は11日、完成報告のため福島民友新聞社を訪れた。

読者にプレゼント

各卓上カレンダーを本紙読者それぞれ30人にプレゼントする。希望者ははがきに住所、氏名、電話番号、希望するカレンダー名（ネクスコまたは寿建設）を明記し、郵便番号

カレンダーを手にする（左から）森崎社長、菊池所長、武藤課長



960-8648 福島民友新聞社編集局庶務課「カレンダー係」へ。締め切りは23日必着。

インフラ工事の様子紹介

ネクスコなどカレンダー作成

写真家 山崎さんが撮影

ネクスコ・メンテナンス東北福島事業所と（スコ）東北支社福島管



今回作成した卓上カレンダー。右が「高速道路の守り人たち」、左が「トンネルができるまで」

理事事務所、福島市の寿建設は、二〇二〇（令和二）年の卓上カレンダーを作成した。国内

外で活躍する写真家山崎エリナさんが撮影した、道路などインフラ関連工事の様子や、携わる人々の写真を使っている。

ネクスコ・メンテナンス東北福島事業所とネクスコ東北支社福島管理事務所は、高速道路の維持管理に当たる作業員を捉えた「高速道路の守り人たち」、

寿建設は、トンネル工事を取り上げた「トンネルができるまで」がテーマ。

同事業所の菊池淳一所长、同事務所の武藤功総務担当課長、寿建

民報読者60人に
抽選プレゼント

22日締め切り

福島民報の読者六十人に抽選でカレンダーをプレゼントする。

希望者は、はがきの裏面に希望するカレンダーの種類どちらかを一つ（「高速道路の守り人たち」か「トンネ

設の森崎英五朗社長は「インフラメンテナンスの現場の認知度はまだ低い。カレンダーをきっかけに多くの人に知ってほしい」と語った。

ルができるまで」）、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記する。宛先は郵便番号960-0860 2 福島市太田町一三ノ一七、福島民報社編集庶務部「インフラカレンダー」係へ。

締め切りは二十二日必着。発表は発送をもって代える。